<table>
<tr><td rowspan="4">基本計画の体系</td><td colspan="3">基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興</td></tr>
<tr><td colspan="3">施策１　運動やスポーツの振興</td></tr>
<tr><td colspan="3">１　子どもの運動・スポーツ機会の充実</td></tr>
<tr><td colspan="3">(1)生涯にわたり運動やスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々な運動やスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。</td></tr>
<tr><td>その他計画の位置づけ</td><td colspan="3">□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針
■その他（スポーツ推進計画）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td>幼少期からの子どもの体力向上の推進</td><td>担当課</td><td>スポーツ振興課</td></tr>
<tr><td>事業概要（目的等）</td><td colspan="3">生涯にわたり運動やスポーツに親しむ基礎づくりとして，地域のスポーツ団体などの協力を得て,子どもたちが幼少期から様々なスポーツの楽しさや魅力を体験する機会の充実に努める。</td></tr>
<tr><td>取組実績</td><td colspan="3">【取組実績】
・スポーツ施設の指定管理者による「親子体育教室」や「わんぱく教室」など，幼児や小学生を対象としたスポーツ体験会等を実施した。
・函館市スポーツ協会主催の「親と子のスポーツ体験」(テニス,バレーボール，バドミントン，新体操）の開催を支援した。
・市公式ＳＮＳや広報紙（市政はこだて，ステップアップなど）により，子どもの体力向上に係るスポーツ教室やスポーツ団体の活動などの情報を提供した。
・「はこだて健幸プロジェクト」に参画し，イベント内でモルックやパルクール，スケートボード等の体験会を実施し，多くの子どもたちにスポーツの楽しさや魅力を体験する機会を提供した。
・令和７年５月，緑の島にスケートボードエリアを開設し，多くの子どもたちにスケートボードを気軽に楽しむ機会を提供した。
・令和７年７月，函館フットボールパークで開催した「フットボールフェスティバル」において，サッカー教室を実施し，年長児から小学３年生までの児童47名が参加した。
・令和７年11月に函館アリーナで「車いすバスケットボール体験イベント」，「元ラグビー日本代表　田中史朗氏トークステージ，少年少女タグラグビー教室」，「武道体験会」を開催し，多くの子どもたちが参加した。
【過去５年間の推移】親と子のスポーツ体験参加状況　　（単位：人）
<table>
<tr><th>区分</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr>
<tr><td>参加人数</td><td>中止</td><td>191</td><td>184</td><td>204</td><td>163</td></tr>
</table>
※R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td></tr>
<tr><td>成果と課題</td><td colspan="3">【成果】
・幼児や低学年を対象としたスポーツ教室やスポーツ体験会等の開催により，スポーツの楽しさや大切さを体験する機会を提供できた。
・緑の島スケートボードエリアでは，親子で来場している人も多く，親子で同じスポーツを楽しむ機会を提供できた。
【課題】
・子どもの習い事の多様化や情報機器に接する時間の増加などにより，子どもたちの外遊びやスポーツ活動の時間が減少している。
・子どもの体力向上，スポーツ活動に係るイベント等の情報提供の充実を図る必要がある。</td></tr>
<tr><td>評価</td><td>○</td><td colspan="2">
<table>
<tr><th colspan="2">進　捗</th><th colspan="2">成　果</th><th colspan="2">課　題</th></tr>
<tr><td></td><td>予定どおり</td><td></td><td>成果が十分</td><td></td><td>課題はない（ほとんどない）</td></tr>
<tr><td>✔</td><td>概ね予定どおり</td><td>✔</td><td>成果が一定程度</td><td>✔</td><td>課題は小さい</td></tr>
<tr><td></td><td>やや遅れ</td><td></td><td>成果が不十分</td><td></td><td>課題はやや大きい</td></tr>
<tr><td></td><td>遅れ</td><td></td><td>成果が見られない</td><td></td><td>課題は大きい</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>今年度の状況</td><td>継続</td><td colspan="2">幼少期のスポーツ活動等は，生涯にわたる運動やスポーツに親しむ基礎づくりにつながることから，地域のスポーツ団体などと協力しながら，新たなスポーツに接する機会の充実に取り組む。</td></tr>
</table>

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 １　子どもの運動・スポーツ機会の充実 (1)生涯にわたり運動やスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々な運動やスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）

子ども同士の交流による仲間づくりと健全育成および健康増進と地域スポーツの振興を図るため，スポーツ大会やスポーツ教室を開催する。

取組実績

【取組実績】
・水泳教室は，戸井学校プールのろ過機工事により中止とした。
・戸井学園にて児童と地域の方とのモルック多世代交流会を開催した。
・道南駅伝競走大会はコース上で熊の目撃情報があり，安全確保のため中止とした。

【過去５年間の推移】スポーツ教室等の参加者数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
水泳教室	60	61	79	51	中止
バドミントン大会	28	25	－	－	－
モルック多世代交流会	－	－	－	43	82
道南駅伝競走大会	中止	407	416	480	中止

※水泳教室は，各年度４日間の延べ人数
※バドミントン大会は，R5～参加者少数のため中止
※モルック多世代交流会は，バドミントン大会の代替事業としてR6は1回開催，R7は年2回開催
※道南駅伝競走大会は，R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止，R7は安全確保のため中止

成果と課題

【成果】
・モルック多世代交流会を開催することにより，参加者同士の交流が図られたほか，幼少期からの健康づくりやスポーツを体験する機会の充実を図ることができた。

【課題】
・児童生徒数の減少により，参加者数が減少しているため，対象地域の拡大や幅広い年齢層での取組を検討する必要がある。

評価

○

	進捗		成果		課題
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

各種事業を開催することにより，子ども同士の交流とスポーツを体験する機会の充実を図る。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 １　子どもの運動・スポーツ機会の充実 (1)生涯にわたり運動やスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々な運動やスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（恵山地域）	担当課	恵山教育事務所

事業概要（目的等）

各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供し，児童生徒が楽しみながら体を動かすなかで，交流を深め，体力づくりや健康増進に資することを目的に実施する。

取組実績

【取組実績】

・小中学生水泳教室，小学生バドミントン教室のほか，児童が楽しみながら各種スポーツに触れ，技術の基礎を習得するコーチング主体のイベントである「East Hakodate Junior Sports Festa」を実施した。

区分	時期	場所
小中学生水泳教室	７月開催　５日間	南茅部プール
小学生バドミントン教室	11月開催　３日間	恵山総合体育館
East Hakodate Junior Sports Festa	３月開催　１日間	恵山総合体育館

【過去５年間の推移】参加者数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
小中学生水泳教室	8	15	31	52	32
小学生バドミントン教室	18	18	27	30	17
East Hakodate Junior Sports Festa	—	—	36	14	24

※R3・R4は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のためEast Hakodate Junior Sports Festaを中止

成果と課題

【成果】

・楽しみながら各種スポーツの基礎を学ぶなかで，児童生徒が相互に交流を深め，体力づくりや健康増進に寄与することができた。

【課題】

・地域の少子化が進行しているため，他の種目への変更を含めた検討を行うとともに，当該事業の魅力をどのように児童生徒に周知・発信し，内容の充実を図るか検討する必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

子どもがスポーツに触れる機会の充実を図るため，各種事業を実施する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 １　子どもの運動・スポーツ機会の充実 (1)生涯にわたり運動やスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々な運動やスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

事業概要（目的等）

児童生徒が楽しみながら体を動かし，交流を深めることにより，体力づくりや健康増進に資することを目的として，各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供する。

取組実績

【取組実績】

・南茅部プールにおいて，指定管理者主催による小学校１年生～中学生の泳げない方を対象としたジュニアスイミング教室初級コースおよび初級コースを修了した方を対象としたジュニアスイミング教室中・上級コースを開催した。

・協力員の確保が難しいため，南茅部地域スキー大会を令和７年度をもって事業終了とし，代替事業として新たに小学生とその保護者を対象とした雪遊びフェスを開催した。

【過去５年間の推移】各事業の参加人数　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
ジュニアスイミング教室初級コース	516	515	384	345	356
ジュニアスイミング教室中・上級コース	1,122	1,005	1,262	1,140	971
南茅部地域スキー大会	－	－	－	－	－
雪遊びフェス	－	－	－	－	31

※南茅部地域スキー大会は，R3～新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，R5～協力員の確保が難しいため中止

成果と課題

【成果】

・スポーツの基礎を楽しみながら学ぶなかで，児童生徒が相互に交流を深め，体力づくりや健康増進に寄与することができた。

【課題】

・少子化やニーズの多様化などにより，参加人数が減少傾向となっている。

評価　○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況　**継続**

子どものスポーツ機会の充実・体力づくりを図るため，各種スポーツに触れる機会を提供する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 １　子どもの運動・スポーツ機会の充実 (2)生徒が多様な運動やスポーツに親しめるよう，国が示している運動部活動の地域移行の動向も踏まえ，運動・スポーツ活動の機会の確保について検討します。			
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）			
事業名	運動部活動の地域展開	担当課	教育政策課，スポーツ振興課	
事業概要（目的等）	急激な少子化が進むなかでも，将来にわたって生徒が継続的にスポーツ活動に親しむ機会の確保・充実を図り，障がいのある生徒や運動が苦手な生徒を含め，すべての生徒がそれぞれの希望に応じて多種多様な活動に参加できるよう，運動部活動の地域展開を推進する。			
取組実績	【取組実績】 ・国における部活動改革の検討状況や令和７年12月に公表された「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を踏まえ，本市における部活動地域展開の進め方等について検討を行った。 ・「函館市学校部活動の地域連携・地域移行等に関する協議会」において，「函館市における部活動地域展開の進め方（案）」や「地域クラブ活動の日」について提示し，意見を聞いた。 ・部活動の地域展開に向け，函館市スポーツ協会や函館市スポーツ少年団，総合型地域スポーツクラブ，個別の競技団体等との意見交換を行った。 ・部活動の地域展開に向けた生徒・保護者の理解促進を目的として，令和８年８月以降の部活動の休養日に実施する「地域クラブ活動の日」の取組について，函館市スポーツ協会や函館市スポーツ少年団を通じ，地域のスポーツ団体に協力を依頼した。			
成果と課題	【成果】 ・国の方針や地域の関係者の意見を踏まえながら，本市における部活動地域展開の進め方等についての検討を行うことができた。 ・地域のスポーツ団体との意見交換や「地域クラブ活動の日」に係る協力依頼などを通じて，運動部活動の地域展開に向けた関係者の理解が深まった。 【課題】 ・部活動の地域展開にあたっては，国の方針を踏まえ，「認定地域クラブ活動」の整備方針や認定制度，各種支援策等を整備したうえで，運営団体・実施主体の整備，指導者の確保・育成，活動場所の確保，生徒の安全・安心の確保，障がいのある生徒の活動機会の確保等の各種課題に対応する必要がある。			

評価	△	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない	✔	課題は大きい

今年度の状況	**拡充**	「認定地域クラブ活動」の整備に向けた検討・準備を進めるとともに，「地域クラブ活動の日」の取組により，運動部活動の地域展開に向けた生徒・保護者の理解促進を図る。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 １　子どもの運動・スポーツ機会の充実 (3)子どもの身近な活動の場となるスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動の支援に努めます。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	地域スポーツ活動への参加促進	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	地域における子どもの身近な活動の場となるスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどの活動支援により，子どものスポーツ活動への参加を促進する。		

取組実績

【取組実績】
・函館市スポーツ少年団の円滑な活動を支援するため補助金の交付等を行った。
・スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の活動状況をＰＲし，子どものスポーツ活動の促進に向け支援を行った。
・当市での開催が５回目となる函館アリーナでの「北ガス少年野球教室」を積極的にＰＲした結果，市内のスポーツ少年団に所属する小学生球児が34名参加した。

【過去５年間の推移】函館市スポーツ少年団登録状況　（単位：団体，人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
団体数	52	52	42	43	38
登録人数	1,196	1,208	1,034	977	876

成果と課題

【成果】
・函館市スポーツ少年団主催の各種交流大会・交歓大会やジュニアリーダー研修会，体力テストが開催されることにより，多くの団員が運動・スポーツに参加する機会を得られた。
・後援事業により実施した総合型地域スポーツクラブが行うスポーツ教室や民間スポーツクラブが行う水泳教室等を広く周知したことにより，それぞれのクラブへの入会につながった。

【課題】
・少子化による団員や会員の減少のほか，高齢化による役員や指導者の不足により,団体スポーツの存続が難しくなってきており，団体の解散や統合が進んできている。

評価　○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況　**継続**

子どものスポーツ活動の場の確保と子どもの健全育成の観点から，函館市スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動を積極的にＰＲするとともに，各競技団体の現状の把握や要望調査を実施しながら，活動への支援に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (1)情報提供や広報活動の充実，各種教室の開催などを通じて，運動やスポーツ活動による健康づくりに親しむ意識の啓発に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	スポーツによる健康づくりに親しむ意識の啓発　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツによる健康づくりへの関心を高めるため，地域の関係機関と連携を図りながら，広報活動や各種教室などの開催を通じ，健康の保持増進に関わるスポーツの重要性について，意識の啓発に努める。

取組実績

【取組実績】
・保健福祉部やスポーツ施設の指定管理者のホームページなどにより，健康づくりのための事業などの情報提供を行った。
・スポーツ施設の指定管理者による健康づくりのための各種教室等を開催した。
・高齢者や障がい者を含む市民の誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，はこだて健幸プロジェクトへ参画した。

【過去５年間の推移】基礎体力UP！健康体操教室　開催状況　（単位：回，人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
実施回数	20	20	20	中止	20
参加人数	360	435	368	中止	370

※R6は講師の都合により休講。
※R7「いきいきシニアスポーツ教室」から「基礎体力UP！健康体操教室」に教室名変更。

成果と課題

【成果】
・健康づくりに関する幅広い情報提供や健康づくりのための各種教室を開催することにより，運動習慣の重要性について，意識啓発を図ることができた。

【課題】
・スポーツに関する団体だけでなく，高齢者等の健康増進や健康づくりに対し，より多くの市民が興味をもてるように啓発するため，市長部局との一体的な取組が必要である。
・誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会えるよう環境を整える必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

情報提供や各種教室等の充実を図るとともに，はこだて健幸プロジェクトへの参画やスポーツ施設の指定管理者等と連携し，多くの市民が運動やスポーツによる健康づくりに関心をもてるよう取組を推進する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たに運動やスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	市民誰もがそれぞれの体力や年齢，性別，技術，目的などに応じて，日常的に多様なスポーツに親しむことができるよう，スポーツ団体や関係機関と連携しながら，各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進する。

取組実績

【取組実績】
・函館マラソンやコミュニティランニングなど各種大会を実施した。戸井教育事務所と連携し開催している道南駅伝競走大会は，コース付近に熊が出没したため中止となった。
・入舟町前浜海水浴場や函館市民スケート場を開設した。
・令和７年11月に函館アリーナで「車いすバスケットボール体験イベント」，「元ラグビー日本代表　田中史朗氏トークステージ，少年少女タグラグビー教室」，「武道体験会」を開催した。

【過去５年間の推移】　函館マラソンエントリー状況　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
ハーフの部	3,347	3,427	4,846	5,084	4,936
フルの部	3,928	3,601	3,145	3,613	3,848
コミュニティランニング	360	389	251	259	238

※R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止，エントリーランナーにR4大会への無料出走権を付与

成果と課題

【成果】
・「2025函館マラソン」の開催により，全国各地の幅広い競技層のランナーに走る楽しみを提供できた。
・入舟町前浜海水浴場の開設により，多くの市民に海に親しむ機会を提供できた。
・函館市民スケート場の開設により，多くの市民に冬季スポーツを楽しむ機会を提供できた。

【課題】
・市民が日常的に多様な運動・スポーツに親しむことができるよう，スポーツ団体や関係機関との連携をさらに強化する必要がある。
・誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会えるよう環境を整える必要がある。

評価

◎

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり	✔	成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり		成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

スポーツ団体や関係機関と連携しながら，多くの市民が参加できる各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進するほか，はこだて健幸プロジェクトへ参画して，市民に運動やスポーツによる健康づくりの重要性を啓発するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たに運動やスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）

幅広い年齢層を対象として，参加者同士の交流や健康増進のため，玉入れ大会を開催する。

取組実績

【取組実績】

・「戸井学園運動会」において，戸井学園全校児童生徒とその保護者で「紅白対抗！戸井名物玉入れ」を実施した。

【過去５年間の推移】参加者数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
玉入れ大会	72	71	71	108	103

※R3～R5は，戸井学園児童生徒のみ

成果と課題

【成果】

・戸井学園の１年生から９年生までの全校児童生徒とその保護者が参加し，楽しみながら交流が図られた。

【課題】

・より多くの保護者が参加できるよう，戸井学園と協力して検討する必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

より多くの保護者が参加できるよう，戸井学園と協議しながら，玉入れ大会を継続して開催し，参加者同士の交流を図る。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たに運動やスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（椴法華地域）	担当課	椴法華教育事務所

事業概要（目的等）

各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供し，楽しみながら交流を深めるとともに，体力づくりや健康増進に資することを目的に各種スポーツイベントを開催する。

取組実績

【取組実績】
・地域の砂浜を活用し，幅広い年齢層が参加でき健康増進が図れるよう，パークゴルフ体験をヨガ体験に変更し，開催した。
・恵山登山については，春はヒグマの出没情報によりコースを変更し，開催した。秋は天候不良により中止とした。

【過去５年間の推移】各事業参加人数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
パークゴルフ大会	中止	中止	－	－	－
パークゴルフ体験	－	－	8	中止	－
ヨガ体験	－	－	－	－	16
恵山登山	13	28	17	39	24
運動会	70	中止	－	－	－

※パークゴルフ大会は，新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりR2から事業中止し，R5からパークゴルフ体験にリニューアルして実施。R6は参加希望者が少数のため中止
※R7パークゴルフ体験をヨガ体験に変更
※恵山登山は，R3・R5・R7の秋開催を中止
※運動会は，地域住民の高齢化と児童生徒数の減少によりR4をもって事業終了

成果と課題

【成果】
・住民の交流促進とともに，参加者の体力づくりや健康増進が図られた。

【課題】
・屋外での開催のため，事業の実施が天候に左右される。
・地域住民の減少と高齢化が進み，参加者の確保が難しくなってきている。

評価

○

	進捗		成果		課題
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

地域の海岸や山など自然豊かなフィールドを活用し，幅広い年齢層が参加でき健康増進が図れるよう，各事業を実施する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たに運動やスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

事業概要（目的等）

体力づくりや健康増進が図られ，参加者相互の交流を深めるため，日常的に運動やスポーツに親しむことができる機会を提供する。

取組実績

【取組実績】

・南茅部プールにおいて，一般水泳教室の実施（23回）を実施した。

【過去５年間の推移】参加人数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
一般水泳教室	中止	112	118	41	76
南茅部地域野球大会	中止	中止	33	33	中止

※R3は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一般水泳教室を中止，野球大会はグラウンド不良のため中止
※R4は，参加チームとの日程調整がつかず野球大会を中止
※R6から一般水泳教室は指導者の負担軽減のため週２回から週１回へ変更
※R7は，野球大会は人数確保が困難であるため中止

成果と課題

【成果】

・一般水泳教室を開催し，体力づくりや健康増進が図られるとともに，参加者相互の交流が深められた。

【課題】

・野球大会は参加チームの確保などが難しく開催が困難なため，地域のニーズに合わせたスポーツ・レクリエーション活動に関わる事業の充実を図る必要がある。

評価

○

	進捗		成果		課題
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

スポーツに触れる機会の充実を図るため，各種スポーツ大会等を開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (3)スポーツ団体などの育成・支援や，地域のスポーツ指導者の養成に努めます。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	スポーツ団体および指導者の育成	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツ教室やイベント，講演会などを主催するスポーツ団体の活動支援や，身近な地域で幅広い世代が様々な種目やレベルに応じて参加することができる総合型地域スポーツクラブの育成や支援に努めるとともに，市民誰もがスポーツを気軽に親しめるよう，実技指導やわかりやすいスポーツ理論の助言を行う地域に根ざしたスポーツ指導者の育成に努める。		
取組実績	【取組実績】 ・各種大会や講演会の後援やチラシを配布するなど，スポーツ団体の活動支援を行った。 ・各種競技コーチの資格取得に関する経費の一部を補助するなど，各競技指導者の育成・支援を行った。 ・研修講座やボランティアとしての参加を促すなど，函館市スポーツ推進委員，函館市地域スポーツ指導員の育成を行った。 ・函館市スポーツ賞など，スポーツ・レクリエーション活動の振興に功績を残した者へ顕彰を行った。 ・近年，日本スポーツ協会等の公認スポーツ指導者資格が充実し，その資格取得も容易となっていることなどから，市独自の制度である函館市地域スポーツ指導員のあり方を見直し，現任期の令和９年３月31日をもって廃止することとした。		
成果と課題	【成果】 ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの各競技指導者を育成・支援することで，子どもから高齢者まで幅広い年代の市民が，初心者，上級者を問わず，様々なスポーツに取り組むことにつながった。 ・函館市スポーツ推進委員や函館市地域スポーツ指導員の研修を行うことで，個々のスキルが向上し，地域の指導者としての育成が図られた。 【課題】 ・各競技団体の指導者や地域のスポーツ指導者の中心を担う函館市スポーツ推進委員の高齢化が進んでおり，指導者や委員候補者の人材育成・発掘が必要である。 ・部活動の地域展開に向けた地域クラブ活動の指導者確保のための人材育成・発掘が必要である。		

【過去５年間の推移】総合型地域スポーツクラブの設置状況（単位：団体）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
活動団体数	4	4	4	5	5

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	市民のスポーツ活動は，多くの指導者・スポーツ団体により支えられていることから，スポーツ指導者の養成やスポーツ団体の育成・支援に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (4)障がい者スポーツ等への市民理解を促進するとともに，関係団体などと連携し，障がい者スポーツ等への参加機会の充実に努めます。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	障がい者のスポーツ活動への参加機会の充実	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	障がい者が，それぞれの障がいの種別や程度に応じたスポーツ活動に取り組むことができるよう，地域の関係団体などと連携し，障がい者スポーツ教室の充実に努めるとともに，障がい者スポーツ大会の開催や参加を支援するほか，障がい者スポーツの専門的な知識を有する指導者の育成を図るなど，障がい者のスポーツ活動への参加機会の充実に努める。		
取組実績	**【取組実績】** ・障がい者スポーツ団体等が主催するボッチャ，車いすバスケットボール，スポーツ輪投げ・クロリティーなどパラスポーツ体験会や講演会等のポスターの掲示，チラシの配布などの周知協力を行った。 ・スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金の交付など，障がい者スポーツ指導者の資格取得の支援制度の周知を行った。 ・高齢者や障がい者を含む，市民誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，はこだて健幸プロジェクトに参画した。 ・令和７年11月，函館アリーナで「車いすバスケットボール体験会」を開催し，参加した小中学生40名が障がいの有無や性別などに関係なく楽しめるインクルーシブな競技を楽しむとともに障がい者スポーツへの理解を深めた。 **【過去５年間の推移】**道南地区パラスポーツ指導者協議会登録人数（単位：人）		

区分	R3	R4	R5	R6	R7
登録人数	51	50	59	61	58

成果と課題	**【成果】** ・「2025函館マラソン」や「コミュニティランニング」において，それぞれの障がいの種別や程度に応じたスポーツに参加できる場を提供することができた。 ・道南地区パラスポーツ指導者協議会とパラスポーツの現状と課題について情報共有した。 **【課題】** ・パラリンピック競技大会での日本代表選手の活躍により，パラスポーツに対する市民の関心は高まっているが,障がいの種別や程度に応じたスポーツ活動を親しめる環境が整っていない。 ・障がい者や障がい者に関わる人たちの運動やスポーツ活動に対するニーズを把握する必要がある。 ・関係部局と連携するほか，業務や役割を明確化する必要がある。

評価	△	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	地域の関係団体などと連携し，障がい者スポーツ団体・サークルの支援のほか，地域の障がい者スポーツ指導者の育成支援に努めるとともに，はこだて健幸プロジェクトへ参画し，障がい者スポーツ等の市民理解を促進するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	高齢者の運動機会の充実	担当課	スポーツ振興課，生涯学習文化課
事業概要（目的等）	高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，介護予防体操の普及や高齢者が気軽に参加できるイベントの開催など，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努める。		
取組実績	【取組実績】 ・函館市シニア大学朝市校でフレイル予防につながる理学療法士による運動講座（簡単な体操,筋トレなど）や食の講座，健康測定会等を実施した。 ・高齢者や障がい者を含む市民誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくり，障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，はこだて健幸プロジェクトに参画した。 ・函館市スポーツ推進委員会の理論研修会で，管理栄養士からライフステージに応じた栄養学について学んだ。		
成果と課題	【成果】 ・函館市シニア大学朝市校において，継続して運動講座等を実施したことにより，高齢者の運動・生活機能の維持・向上を図ることができた。 【課題】 ・高齢者が介護予防の視点などそれぞれの体力や健康状態に応じて，気軽に運動に親しむことができるよう，スポーツ団体やスポーツ指導者,関係部局等との連携強化に努める必要がある。		

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	スポーツ団体や関係機関と連携しながら,多くの高齢者が参加できる各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進するほか，はこだて健幸プロジェクトに参画して,市民に運動やスポーツによる健康づくりの重要性を啓発するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	高齢者の運動機会の充実（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）

高齢者の健康増進および生きがいづくりを目的とし，戸井地域において，ゲートボール大会を開催する。

取組実績

【取組実績】
・戸井・恵山地域住民を対象とした，戸井ゲートボール大会を開催した。
・戸井地域住民を対象とした，戸井地区冬季ゲートボール交流会を４回開催した。

【過去５年間の推移】参加者数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
ゲートボール大会	中止	中止	36	28	27
ゲートボール交流会	40	80	78	68	85

※ゲートボール大会は，R3，R4は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし，代替としてR3は秋季に，R4は春季にゲートボール交流会を開催
※R5～R7のゲートボール大会は，恵山地域も含めた参加者数
※ゲートボール交流会は，各年度4回の人数（ただし，R3は2回の人数）

成果と課題

【成果】
・参加者同士の交流による仲間づくり，健康増進および生きがいづくりに貢献することができた。

【課題】
・参加者数を増加させるための手法の検討が必要である。

評価　○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況　**継続**

ゲートボール大会の開催を通して，高齢者の仲間づくり，健康増進および生きがいづくりに努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。
その他計画の位置付け	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	高齢者の運動機会の充実（恵山地域）	担当課	恵山教育事務所

事業概要（目的等）

高齢者の体力づくりや健康増進を図り，参加者相互の交流を深めることを目的に実施する。

取組実績

【取組実績】

・冬季ゲートボール大会について，より多くの参加者を募り交流を深めるため，恵山地域のほか戸井地域も参加対象として実施した。

時期：令和８年３月

場所：恵山総合体育館

【過去５年間の推移】参加者数　　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	20	16	35	31	32

※R3・R4は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため恵山地域のみで開催

※R5～は戸井地域も含めた参加者数

成果と課題

【成果】

・参加者が楽しみながら，体力づくりや健康増進が図られたほか，参加者相互の交流が深められた。

【課題】

・恵山地域の参加者数も微減の傾向にあるため，恵山・戸井地域合同での開催事業として進める必要がある。

評価

◎

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり	✔	成果が十分	✔	課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり		成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

高齢者のスポーツ活動を推進するため，当該事業を実施しスポーツの振興を図る。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (6)市立小・中学校の施設を活用し，運動・スポーツ活動を行うグループやサークルなどが活動できる環境の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）

事業名	スポーツ施設の有効活用	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）

スポーツ活動を推進していくためには，スポーツ活動に取り組める環境の充実が重要であることから，スポーツ施設の効果的・効率的な管理運営に努める。

取組実績

【取組実績】
・指定管理者制度の導入など，スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営を行った。
・市ホームページやリーフレットなどを活用し，スポーツ施設の情報提供を行った。
・各施設において，利用者が安心して利用できる環境づくりに努めた。

【過去５年間の推移】主なスポーツ施設の利用者数　（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
千代台公園陸上競技場	72,545	81,218	14,100	86,668	84,696
千代台公園野球場	36,590	27,349	26,117	37,379	41,263
千代台公園庭球場	50,287	53,112	54,510	57,183	61,809
函館フットボールパーク	85,964	83,848	89,648	99,774	101,769
函館アリーナ	172,012	234,436	339,741	323,188	295,139
函館市民プール	75,918	84,453	93,280	93,163	84,523
西桔梗野球場	10,799	9,784	10,417	13,423	8,689
千代台公園弓道場	6,892	7,553	7,199	8,400	9,357
函館市民スケート場	21,292	19,113	19,149	17,759	18,430

成果と課題

【成果】
・各施設とも，施設を長期間休場，休館するような大きな維持修繕はなく，市民のスポーツ活動に取り組める環境の充実が図られた。

【課題】
・老朽化が進むスポーツ施設については，緊急度・優先度を勘案しながら計画的な改修を行い，施設の機能充実を図る必要があるが，多額の経費を必要とするため，財源の確保を要する。
・函館市民スケート場については，競輪場競走路改修工事のため，令和８年度に休場することに加えて，近年の利用者数の減少傾向および経費の増加により，今後のあり方を検討する必要がある。

評価　○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況　**継続**

運動やスポーツ活動を推進するため，活動の場となる各施設の活用を図るとともに，運動やスポーツ活動に取り組める環境の充実に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ２　ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実 (6)市立小・中学校の施設を活用し，運動・スポーツ活動を行うグループやサークルなどが活動できる環境の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）

事業名	学校施設開放（校庭・スポーツ）の推進	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）

青少年の健全な育成と地域住民のスポーツ振興を図ることを目的とし，健康づくりとスポーツへの関心を高めるとともに，市民がスポーツに参加する機会の充実を図る。

取組実績

【取組実績】

・市立小・中学校47校において，スポーツ開放を行った。
　月曜日～土曜日：夜間（18時～21時）
　団体数：前期195団体，後期200団体
・校庭開放については,新型コロナウイルス感染症の発生のほか,校庭開放に必要であるＰＴＡや地域住民などで構成される学校開放管理指導員のなり手がいないことから，令和２年度から事業を中止している。

【過去５年間の推移】学校開放（校庭・スポーツ）利用状況　　（単位：回，人）

区分		R3	R4	R5	R6	R7
スポーツ開放	利用回数	3,391	4,564	5,044	5,496	5,760
	利用者数	26,479	36,680	44,495	50,336	53,107
校庭開放	利用回数	―	―	―	―	―
	利用者数	―	―	―	―	―

※校庭開放は，新型コロナウイルス感染症の影響のほか，学校開放管理指導員のなり手がいないことにより中止

成果と課題

【成果】

・新型コロナウイルス感染症の５類感染症移行後，年々，健康づくりのためにスポーツ活動に取り組む利用団体や利用者が増え，市民のスポーツへの参加機会の充実を図ることができた。
・手続きの負担軽減のため，ＬＩＮＥによる申請方法を検討した。

【課題】

・利用団体のルール違反や，モラル低下の問題が散見されているため，利用方法やマナーについて周知を徹底するとともに，施設利用の有料化を検討する必要がある。
・空きがなく利用できない団体がある一方，利用申し込みをしても利用をキャンセルする団体がある。
・事業を中止している校庭開放について，今後の方向性の検討が必要である。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

改善

手続きの負担軽減のため，ＬＩＮＥによる申請方法の検討を進めるとともに，利用団体にマナーやルールについての周知を徹底するほか，学校施設開放の有料化について検討を行う。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (1)優れた指導力を有する競技スポーツ指導者の養成を図るとともに，競技団体などとの連携により，競技力の向上をめざします。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	競技スポーツ指導者の育成と競技力の向上	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	函館市スポーツ協会や競技団体と連携を図り，競技者の発達の段階や技術水準に応じ最適な指導を行う高度な専門的知識を有する指導者の育成に努めるとともに全国大会等への参加支援などにより競技力の向上に努める。		

取組実績

【取組実績】
・スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金の交付など，競技スポーツ指導者の育成支援を行った。
・全国大会派遣補助金を交付するなど，全国規模の競技大会への参加支援を行った。
・運営補助金など，函館市スポーツ協会等への支援を行った。
・函館市スポーツ賞の贈呈など，スポーツの振興に功績を残した者へ顕彰を行った。
・函館市スポーツ協会に加盟している団体等に対し，指導者育成補助金制度を周知した。

【過去５年間の推移】スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金交付状況（単位：件，円）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
件数	3	4	4	12	2
交付金額	76,800	50,400	204,200	302,500	106,600

成果と課題

【成果】
・青少年をはじめとする競技選手の育成に関わる指導者の育成や，全国大会等出場の支援などに継続的に取り組むことで，毎年，全国的に優秀な成績を収めているチームや個人を輩出している。
・函館市スポーツ協会による競技力向上をめざしたスポーツの強化事業や競技会の開催支援事業により，各種目の競技力の向上につながった。

【課題】
・日本スポーツ協会などの公認資格を取得することにより，高度な指導が可能となるため，スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金制度のさらなる周知を図るなどし，新たな指導者の育成が必要である。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

競技者の育成・強化をし，競技力の向上を図るため，競技スポーツ指導者の育成支援や函館市スポーツ協会等への支援を行う。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (2)スポーツへの興味・関心や参加意欲を高めるため，大規模スポーツ大会，スポーツイベントの誘致に努めるとともに，技術交流により競技力の向上が期待されるスポーツ合宿の誘致に取り組みます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	大規模スポーツ大会・プロスポーツイベントやスポーツ合宿などの誘致　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツへの興味・関心および参加意欲を高め，競技人口の拡大につなげるため，全国レベルの大規模スポーツ大会やスポーツイベントなどを誘致する。 また，本市でのスポーツ合宿の実施により，合宿団体と地元競技団体との合同練習や交流試合など，技術交流による競技力の向上につなげるため，スポーツ合宿を誘致する。
取組実績	【取組実績】 ・北海道日本ハムファイターズ（プロ野球）のイースタンリーグ公式戦，ヴォレアス北海道（バレーボール）のＳＶリーグ公式戦，北海道イエロースターズ（バレーボール）のＶリーグ公式戦が開催された。 ・北海道日本ハムファイターズ（プロ野球），北海道コンサドーレ札幌（サッカー），レバンガ北海道（バスケットボール），エスポラーダ北海道（フットサル）へプロスポーツのイベント開催の誘致活動を行った。 ・道内の高校へスポーツ合宿の誘致活動を行った。 ・市ホームページ等によるスポーツ施設や宿泊施設など誘致関連情報の発信を行った。 ・令和７年８月，日本パラ陸上競技連盟が千代台公園陸上競技場にて「ニューデリー2025世界パラ陸上競技選手権」の強化全体合宿を実施した。 【過去５年間の推移】スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付状況（単位：件，円）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
件数	12	5	18	44	75
交付金額	777,000	224,500	1,307,000	3,848,500	6,740,500

※R6に補助金の交付要件と交付額を見直し

成果と課題	【成果】 ・イベントの誘致活動により，プロ野球，バレーボールの公式戦を開催することができた。 ・トップアスリートのプレーを直接観戦するなど，一流のプレーに触れることにより，競技力向上や競技スポーツへの関心を高める機会を提供できた。 ・他地域からのスポーツ合宿を受け入れることで，技術交流や情報交換が行われ，競技力の向上が図られたほか，長期滞在による経済波及効果もあった。 ・令和６年度に補助金の交付要件を緩和するなど見直しをしたことにより，補助金交付実績額が増加した。 【課題】 ・スポーツ合宿については，年間を通じて幅広い競技層に合宿を実施してもらうため，引き続き効果的な周知活動を続ける必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	市民の競技スポーツに触れる機会等を提供するため，プロやアマチュア選手が活躍している競技の大規模スポーツ大会・イベントやスポーツ合宿の誘致に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興 施策１　運動やスポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (3)国内・海外の競技団体との交流により，スポーツを通じた地域間交流の促進に努めます。		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）		
事業名	スポーツを通じた地域間交流の促進	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツ合宿を通して，団体同士の交流を促進するほか，プロスポーツ選手による教室等の開催により，競技力の向上を図る。		

取組実績

【取組実績】
・スポーツ団体の合宿誘致により，市内のスポーツ団体との交流試合を促進した。
・令和７年10月，トップアスリートによるバドミントン教室を開催。講師に北海道コンサドーレ札幌バドミントンチームを迎え小・中学生97名，高校生84名計181名が参加した。
・令和７年５月，北海道日本ハムファイターズイースタンリーグ公式戦にあわせて，野球教室と練習見学を開催し，野球教室には道南の少年野球10チーム約170名が，練習見学には道南の小学生から高校生まで約470名が参加した。
・イースタンリーグ公式戦中盤に，グラウンド上でファイターズガールと市内の小学生82名によるダンス発表会「ダンチャレ！」を開催した。
・ファイターズマスコットとファイターズガールが幼稚園・保育所４か所を訪問し，子どもたちと一緒に体を動かすイベントを実施した。
・千代台公園陸上競技場において，キッズボールパークを開催し，元プロ野球選手による野球教室やダンス教室には多くの子どもたちが参加し，様々な遊具が設置されたボーネルンドエリアには多くの親子連れが訪れた。

【過去５年間の推移】スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付状況（単位：件，円）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
件数	12	5	18	44	75
交付金額	777,000	224,500	1,307,000	3,848,500	6,740,500

成果と課題

【成果】
・他地域からスポーツ合宿やスポーツチームを函館市に迎え入れることで，情報交換，親睦などが行われ，地域の活性化が図られた。
・プロ野球や男子バレーボールチームの公式戦が開催されたことにより，トップアスリートや競技団体に対する市民の関心が高まった。

【課題】
・海外の競技団体等との交流については，現状，実現が難しいため，国内の競技団体の合宿誘致やプロスポーツ選手による教室等の開催をより一層充実させる必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

国内外の競技団体の合宿誘致に取り組み，市内のスポーツ団体との交流試合等を推進する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興		
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）		
事業名	スポーツ施設の維持管理	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツ施設の定期的な点検と，緊急性や施設運営への影響などを勘案した維持補修や整備改修を実施し，スポーツの振興を図る。		

取組実績

【取組実績】
＜千代台公園野球場グラウンド散水栓ポンプ交換＞
・グラウンドの維持管理に不可欠な散水栓のポンプが老朽化していたため,交換工事を行った。
＜市民プール地下タンクライニング・配管改修工事＞
・消防法による腐食工事が義務化されている地下タンクにライニングを行い，併せて老朽化している地下タンクにつながる配管の改修工事を行った。
＜市民プール，千代台公園庭球場照明ＬＥＤ化＞
・ＥＳＣＯ事業により２施設の照明のＬＥＤ化を行い，省エネルギー化を図った。
＜緊急修繕工事等＞
・千代台公園：暴風被害による街路灯修繕
・千代台公園陸上競技場：地震被害による外壁コンクリート修繕
・根崎公園ラグビー場：暴風被害による電線引込柱修繕
・フットボールパーク：樹木伐採，法面改修工事
などの緊急修繕を行った。

【過去５年間の推移】スポーツ施設の改修工事の状況　　（単位：件）

区分	R3	R4	R5	R6	R7
改修工事件数	5	4	1	1	4

成果と課題

【成果】
・各工事により，施設の長寿命化が図られた。
・緊急度および優先度を考慮した施設の維持補修を実施し，利用者等の安全が図られた。

【課題】
・既存スポーツ施設の改修には，多額の経費を要するため，財源の確保が必要であるほか，継続して大会などを開催できるよう，競技団体・利用団体等との大会開催時期などの調整が必要である。
・スポーツ施設の緊急的な修繕の費用にも限りがあり，予防的な維持補修が困難な状況であることから，結果，壊れた後に掛かる修繕費用が大きくなる。

評価　△

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない	✔	課題は大きい

今年度の状況	**継続**	設置または改修後の経年により躯体や設備が劣化した主要なスポーツ施設について，緊急度および優先度を考慮しながら維持補修を行う。

Ⅲ　函館市教育振興審議会の意見

Ⅲ　函館市教育振興審議会の意見

令和８年（2026 年）６月 25 日付け函教政において函館市教育振興審議会に諮問された「令和８年度（2026 年度）教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について（令和７年度（2025 年度）対象)」について，当審議会で調査審議した結果，別添のとおり答申します。

函館市教育振興審議会答申

「令和８年度（2026 年度）教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について（令和７年度（2025 年度）対象)」について，次のとおり答申する。

記

「教育委員会の事務の点検および評価報告書（案)」については，１年間の教育委員会の取組を客観的に把握し，成果と課題を整理して取組の改善・充実につなげ，効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすことを目的として作成されるものである。

今回諮問のあった本報告書（案）においては，教育委員会の活動状況や施策について点検および評価が行われており，それぞれ具体的な取組内容を把握することができる。

さらに，各施策については，事業ごとに過去５年間の取組実績のほか，成果と課題や評価，今年度の状況が示されているなど，点検および評価に関して必要な事項が記載されており，上記目的に照らし，適当である。

また，各施策の評価方法については，ＰＤＣＡサイクルが明確化しており，本審議会からの意見をもとに，進捗状況，成果および課題を踏まえ，より客観性をもったものとなっている一方で，評価における焦点や評価の基準を明確化するなど，検討の余地が見られる。

各事業については，函館市教育振興基本計画に基づき取組を進めており，概ね，年度を通して着実に実施されている点については高く評価できるが，一部の事業において，課題の長期化・顕在化が見られることから，その要因がどこにあるのか，検証を続ける必要がある。

なお，審議会の中で各委員から出された主な意見については，以下に示すので参考にされたい。

教育委員会の取組に対する意見

Ⅰ　教育委員会の活動状況に関する点検・評価

・教育委員会の会議録や刊行物等の情報について，より広く市民に知ってもらい，理解・協力を得るためにも市ホームページへの掲載や関係者への配付だけではなく，市広報誌の活用も一つの方法と考える。

Ⅱ　教育委員会の施策に関する点検・評価

（全体を通して）

・教育委員会における９割以上の事業が，年度を通じて着実に実施され，安定した業務運営が行われている点については高く評価できる。

・一部の事業において，課題の長期化・顕在化が進んでおり，教育行政を取り巻く構造的な要因もあるが，個別事業のボトルネックがどこにあるのか検証を続けていただきたい。

・点検・評価報告書は，基本計画の体系に沿って作成されているが，基本計画の体系と事業概要（目的等），取組実績に相違が見られる事業や評価の焦点が教育委員会の事務なのか，学校なのか，児童生徒なのかが曖昧になっているものもあり，評価方法について検討する必要がある。

・学校教育に関する事業においては，結果を得るまでに相当の時間を要し，それらの成果をあげるためには，学校，児童生徒・保護者，地域，関係機関等の複数の因子が複雑に影響していることから，それらの取組の点検や評価を行う場合は，目的と取組実績，成果を整理する必要がある。

基本目標１　変化する社会を生きる力の育成

施策１　確かな学力を育む教育の推進

・専門的な指導で学ぶ楽しさ，できる実感やわかる実感を味わうことは，学習意欲向上に直結するので，小学校における学力向上非常勤講師の配置事業は必要である。

・学校のＩＣＴ運用に関して支援を行うＩＣＴサポーターの存在は，学校においては大変心強く，整備や活用支援，活用事例の提示等，教員の活用力向上のためにも必要である。

・家庭学習の習慣を定着させるには，小学１年生から学校の協力が必要不可欠であり，１日 10 分でも机に向かう時間を作り，定着につなげることが必要である。

施策２　豊かな心を育む教育の推進

・スクールカウンセラーの派遣回数を増やすことは，児童生徒，保護者等にとって大変有効である。

・自己有用感等を高めるための指導には，「授業改善・授業づくり」と「学級経営」の両方の視点が必要であるが，不登校の学びの保証を含めて整理すべきである。

・部活動地域支援者登録の際は審査基準を明確にし，児童生徒が安心安全に部活動が

できる環境づくりに努めていただきたい。

施策３　健やかな体を育む教育の推進

・健康教育に関する望ましい生活習慣や食習慣については，スマートフォン等の使用も含めて，就学前からの保護者への情報提供，啓発が不可欠である。

・食育で朝食の大切さを教えるのは必要だが，生活習慣の個々の見直しから指導していく必要がある。

・安全・安心な学校給食を提供するためには，調理場の老朽化や食数減少のみならず，栄養教諭の減少や資質・能力，食の安全の徹底の観点からも，学校併設ではなく，調理場のセンター化を図っていくことが必要である。

・学校の防災対策として，避難器具を整備するほか，火災を想定した避難訓練時には，救助袋や消火栓などの使い方を教職員に周知する機会を設けていただきたい。

施策４　幼児教育の充実

・小学校教育との円滑な接続には，幼児教育施設と小学校間でのアプローチカリキュラム，スタートカリキュラムを活用した連携のほか，職員間交流や相互に見学を実施するなど，一歩進んだ連携が今後の充実には必要である。

施策５　多様なニーズに対応した取組の充実

・通常の学級における特別な配慮を要する児童生徒数は，年々増加傾向にあることから，特別支援教育支援員の配置事業は対象児童にとって大変重要である。

・学校に配置している不登校支援コーディネーターは，函館市の特徴的な施策の一つでもあるため，取組について記載すべきである。

学校施設の維持管理

・災害時に地域住民の避難場所として想定している学校の教室等には，災害情報を得やすくできるよう整備が必要である。

基本目標２　地域とともにある学校づくりの推進

施策１　家庭・地域との連携・協働の推進

・学校運営協議会委員等の研修は，委員の交代等もあることから継続的に実施していくことが必要である。

・学校図書館の地域開放については，どのように安心して地域住民を受け入れられる運営体制を確保するかを明確にした上で，継続することが望ましい。

施策２　学校における指導体制等の充実

・学校における業務改善は，時間外在校等時間の過去５年間の推移から，これまでの教育委員会および各学校の取組が成果となって現れている。

市立小・中学校の再編の推進

・児童生徒にとっての望ましい教育環境には教員も含まれるが，教員のなり手不足による教員の欠員という課題もあることから，全ての児童生徒の充実した学びのために，学校再編は進めていかなければならない。

基本目標３　函館への愛着や誇りと未来へ飛躍する力の育成

施策１　函館への愛着や誇りを育む教育の推進

・市立函館高等学校独自の学校設定科目である「函館学」は，地域の問題を自分事として考える良い機会である。

・地域と連携した学習活動における外部講師を招聘した学習機会は，日常の学びとは異なり，キャリア教育につながるものも多いため，積極的に活用していくべきである。

施策２　未来へ飛躍する力を育む教育の推進

・英語教育，外国語活動は，小学生にとっては外国語を初めて学ぶ児童も多く，ネイティブな発音に触れることは，その後の外国語の学びへの興味関心に大変有効である。

・「はこだてっ子職場体験協力事業所一覧」では，地域の経済や市民生活を支える多種多様な業種の民間事業所が賛同しており，地元の「生きた現場」を児童生徒に提供する環境を整備することは，大変意義があるため，今後は，時代の変化に対応した新たな業種の企業にも賛同していただきたい。

・理科，算数･数学授業の充実について，算数･数学に加えて理科の教員研修も実施していただきたい。

基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進

施策１　生涯学習活動の促進

・生涯学習に係る講座では，縄文文化など，函館の特色を生かした講座を充実させることにより，函館市の魅力自体の高まりにもつながり，さらなる促進を図れるのではないか。

施策２　社会教育活動の推進

・家庭教育支援事業の推進はとても大切な取組と考えるが，「家庭教育セミナー実施状況」を見ると十分とは考えづらく，実施回数や参加者の増加に向けて，一層の周知と派遣先における開催日程や開催場所の工夫が必要である。

基本目標５　心の豊かさを育む文化芸術の振興

施策１　文化芸術活動の促進・支援

・児童生徒にとって，伝統音楽や茶道などに触れる機会は特に少ないため，文化芸術アウトリーチ事業は貴重なものであり，日本の良さを改めて知る・感じることができる大切な事業である。

・部活動の地域展開では，受入団体を積極的に確保・創出し，活動ができない児童生徒が生じないよう対応していただきたい。

基本目標６　健やかな心身を育む運動やスポーツの振興

施策１　運動やスポーツの振興

・戸井地域の地域スポーツ活動への参加機会であるモルック多世代交流会は，世代を問わず交流できる大変有意義な取組であるため，他地域にも広がっていくことを期待する。
・大規模スポーツ大会・プロスポーツイベントやスポーツ合宿などの誘致活動の成功が着実な実績を生み，スポーツを通じた交流人口の拡大や地域への活気の創出に大きく貢献しており，補助金交付状況からも十分な成果があったほか，市民のスポーツへの関心を高めるだけでなく，スポーツツーリズムの推進にもつながり，スポーツの振興として大変意義深いため，今後も継続していただきたい。

参　　考　　資　　料

１　令和７年度教育委員会会議について

会議開催日	会議名	主な付議案件等
R7.4.7	第４回定例会	（議決事項） ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市文化財保護審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市文化財保護審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・専決処分の報告について
R7.5.7	第５回定例会	（議決事項） ・函館市立学校管理規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市いじめ防止対策審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市いじめ防止対策審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育支援委員会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育支援委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会に対する諮問事項に関し，議決を求めることについて ・令和７（2025）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて ・函館市学校給食共同調理場条例の一部改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて
R7.6.16	第６回定例会	（議決事項） ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の解嘱に関し，議決を求めることについて

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		・函館市社会教育委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・教育財産の設定に関し，議決を求めることについて ・職員の処分の決定に関し，議決を求めることについて ・令和８年度（2026 年度）使用教科用図書のうち学校教育法附則第・条に規定する教科用図書採択に係る方針の決定に関し，議決を求めることについて ・函館市小学校用教科用図書選定委員会委員および函館市中学校用教科用図書選定委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて
R7.7.23	第７回定例会	（議決事項） ・博物館協議会委員の解任に関し，議決を求めることについて ・博物館協議会委員の任命に関し，議決を求めることについて ・函館市指定文化財の指定に関し，議決を求めることについて ・令和８年度（2026 年度）使用小学校用教科用図書採択に関し，議決を求めることについて ・令和８年度（2026 年度）使用中学校用教科用図書採択に関し，議決を求めることについて ・令和８年度（2026 年度）使用高等学校用教科用図書採択に関し，議決を求めることについて ・令和８年度（2026 年度）使用学校教育法第・条に規定する教科用図書採択に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和６（2024）年度公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団決算の報告について ・令和６（2024）年度一般財団法人函館市学校給食会決算の報告について
R7.8.5	第８回定例会	（議決事項） ・教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		・大船遺跡の変更に関し，議決を求めることについて ・令和７（2025）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて
R7.8.28	第７回臨時会	（議決事項） ・令和７年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の公表に関し，議決を求めることについて ・南北海道教育センターの敷地の変更に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和７年度全国学力・学習状況調査結果概要について
R7.9.24	第９回定例会	（議決事項） ・令和７年度教育委員会の事務の点検および評価報告書の決定に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・函館市文化財保護審議会委員の解嘱について
R7.10.20	第10回定例会	（報告事項） ・第 35 回函館市青少年芸術教育奨励事業受賞者の決定について ・令和７年函館市文化賞受賞者の決定について ・市立学校に勤務していた教諭の逮捕について （協議事項） ・令和８年度予算要求について
R7.11.5 （戸井学園）	第11回定例会	（議決事項） ・職員の処分の決定に関し，議決を求めることについて ・職員の処分の決定に関し，議決を求めることについて ・令和７（2025）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて ・公の施設の指定管理者の指定の依頼に関し，議決を求めることについて（函館市南茅部プール，函館市南茅部運動広場，函館市南茅部スポーツセンター，函館市南茅部市民庭球場，函館市臼尻スキー場および函館市南茅部ふるさと文化公園の指定管理者） ・公の施設の指定管理者の指定の依頼に関し，議決を求めることについて（函館市重要文化財旧函館区公会堂） （報告事項） ・市立学校に勤務する教諭の逮捕について

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		・令和６年度「児童生徒の問題行動・不登校等調査」の結果について （協議事項） ・令和８年度予算要求について
R7.12.15	第８回臨時会	（議決事項） ・学校職員の人事内申に関し，議決を求めることについて
R7.12.22	第12回定例会	（議決事項） ・函館市スポーツ振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・令和８（2026）年度教育委員会関係予算要求に関し，議決を求めることについて ・令和８（2026）年度教育に関する歳入歳出予算に係る意見の提出に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・市立学校に勤務していた教諭の処分について ・令和７年度函館市スポーツ賞の受賞者について
R8.1.13	第１回定例会	（議決事項） ・教職員の懲戒処分の内申に関し，議決を求めることについて ・令和７（2025）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて ・令和７年度全国体力・運動能力，運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・史跡垣ノ島遺跡保存活用計画について
R8.1.23	第１回臨時会	（報告事項） ・市立学校について
R8.2.2	第２回定例会	（議決事項） ・函館市社会教育委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市文化財保護審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市博物館協議会委員の任命に関し，議決を求めることについて ・函館市立港中学校の敷地の変更に関し，議決を求めることについて

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		・令和８年度教育行政執行方針の決定に関し，議決を求めることについて ・教職員の懲戒処分の内申に関し，議決を求めることについて ・函館市青年センター条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて ・函館市芸術ホール条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて ・物品の購入契約の依頼に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・教職員の懲戒処分内申の結果について ・令和７（2025）年度補正予算要求の内示結果について ・令和８（2026）年度教育委員会関係予算要求の内示結果について ・「縄文遺跡群の世界文化遺産登録による効果促進施策のあり方」の評価について ・令和７年度全国体力・運動能力，運動習慣等調査の結果について
R8.2.16	第２回臨時会	（議決事項） ・学校職員の人事内申に関し，議決を求めることについて
R8.2.16	第３回臨時会	（議決事項） ・函館市いじめ防止対策審議会に対する諮問事項に関し，議決を求めることについて
R8.2.25	第４回臨時会	（議決事項） ・史跡垣ノ島遺跡保存活用計画の決定に関し議決を求めることについて
R8.2.27	第５回臨時会	（議決事項） ・学校職員の人事に関し，議決を求めることについて
R8.3.10	第６回臨時会	（議決事項） ・人事に関し，議決を求めることについて
R8.3.13	第７回臨時会	（議決事項） ・教育委員の辞職の同意について
R8.3.23	第３回定例会	（議決事項） ・函館市教育委員会の所管に係る公文書管理規程の制定に関し，議決を求めることについて

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		・函館市教育委員会公印規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市芸術ホール駐車場管理規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市学校運営協議会に関する規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市スポーツ推進委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・教職員の懲戒処分内申の結果について ・函館市市社会教育委員の解嘱について ・令和８（2026）年度公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団事業計画について ・令和８（2026）年度一般財団法人函館市学校給食会事業計画について ・函館郷土の歴史人物読本「函館をつくりあげた人物たち」について

（付議案件種別内訳）

ア　議案　６９件

- ・教育行政に関する一般方針に関すること　…　１件
- ・規則および規程の制定，改廃に関すること　…　５件
- ・職員の人事等に関すること　…１０件
- ・附属機関の委員等の委嘱または任命に関すること　…２４件
- ・学校その他教育機関の敷地の設定および変更に関すること　…　３件
- ・予算編成に関すること　…　２件
- ・教科用図書の採択に関すること　…　６件
- ・事務の管理および執行の状況の点検および評価に関すること　…　２件
- ・教育予算その他市議会の議決案件に関すること　…１０件
- ・その他　…　６件

イ　報告事項　２４件

- ・教育委員会関係予算の内示結果について　…　２件
- ・教職員の懲戒処分内申の結果について　…　２件
- ・その他　…２０件

ウ　協議事項　２件

- ・予算要求に関すること　…　２件

２　各種会議，研修会への参加

令和７年度参加回数２回・延べ８人　※教育長単独での参加を除く

年月日	内容	場所	出席委員
R7. 8.21	令和７年度北海道都市教育委員会連絡協議会定期総会	稚内市	木村委員，國谷委員 教育長
R7.11.25	令和７年度函館市総合教育会議	本庁舎	全教育委員，教育長

３　所管施設訪問

令和７年度訪問回数４回・延べ８人　※教育長単独での訪問を除く

年月日	内容	場所	出席委員
R7. 4. 7	市立中学校入学式	亀田中学校	木村委員
R7. 7.13	企画展視察	市立函館博物館	小葉松委員
R8. 3.13	市立中学校卒業式	鱒川小中学校	小葉松委員
		恵山中学校	木村委員
		旭岡中学校	井口委員
		万年橋小学校	木村委員
R8. 3.18	市立小学校卒業式	旭岡小学校	小葉松委員
		港小学校	國谷委員

４　その他大会・行事等への参加

令和７年度参加回数３回・延べ13人　※教育長単独での参加を除く

年月日	内容	場所	出席委員
R8. 1. 8	市長による教育予算に関する意見聴取	市役所本庁舎	全教育委員，教育長
R8. 1.11	函館市二十歳の集い	函館アリーナ	木村委員，國谷委員， 井口委員，教育長
R8. 2.10	スポーツ賞授賞式	国際ホテル	木村委員，國谷委員， 井口委員，教育長

５　条例・規則の制定および計画等の策定状況

（１）条例・規則・訓令の制定状況

区分	内容	件数	主な理由
条例	改正	３件	・函館市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例 （函館市港小学校親子学校給食共同調理場を設置し，給食調理等を行う学校を函館市立港小学校および函館市立万年橋小学校とするため）

区分	内容	件数	主な理由
			・函館市青年センター条例の一部を改正する条例 （新たに設置する第３クラブ室を利用する者から使用料を徴収することとし，および備付物件のレコードプレーヤーを廃止するため） ・函館市芸術ホール条例の一部を改正する条例 （芸術ホールの駐車場について，施設使用者以外の者の使用料を改定するため）
規則	改正	４件	・函館市立学校管理規則の一部を改正する規則 （市立学校において，暦の影響を受けることなく新年度準備に向けた稼働日数を確保し，教職員の多忙化解消や教育環境の整備に向け，休業日に関する規定を整備するため） ・函館市教育委員会公印規則の一部を改正する規則 （文書管理システムの稼働に伴い，規定を整備するため） ・函館市芸術ホール駐車場管理規則の一部を改正する規則 （芸術ホールの駐車場について，施設使用者以外の者の使用料を改定するため） ・函館市立学校の学校運営協議会に関する規則の一部を改正する規則 (地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い，学校運営に関する基本的な方針の承認に関する規定を整備するため)
訓令	制定	１件	・函館市教育委員会の所管に係る公文書管理規程 （函館市公文書等管理条例（令和７年函館市条例第59号）の施行に伴い，規程を整備するため）

（２）計画等の策定状況

策定年月	計画名	内容
R8.3 月	史跡垣ノ島遺跡保存活用計画	史跡垣ノ島遺跡を適正に保存管理・活用していくための基本的な方針や方法を取りまとめた計画

６　市民への情報提供および意見聴取の状況

（１）情報提供

ア　令和７年度に発行した主な刊行物

内容	数量
・いじめ見逃しゼロ啓発リーフレット	17,500 部
・特別支援教育リーフレット	11,000 部
・通級指導教室リーフレット	11,000 部
・令和７年度（2025 年度）学校教育指導資料 「誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す教育のためにⅡ」	1,500 部
・HAKODATE まなびっと広場講座ガイドブック(年２回)	400 部

イ　令和７年度の主なホームページ掲載情報

内容
・教育長および教育委員紹介 ・教育委員会会議録 ・教育委員会会議結果 ・令和６（2024）年度補助事業等実績報告書（教育委員会） ・令和６（2024）年度補助事業等実績報告書（スポーツ合宿誘致補助金） ・令和６（2024）年度補助事業等実績報告書（国指定文化財管理費補助金） ・函館市いじめ防止基本方針（令和７年３月改訂） ・函館市いじめ防止対策審議会 ・不登校等への包括的な対応について ・全国体力・運動能力，運動習慣等調査結果 ・キャリア教育　はこだてっ子職場体験協力事業所一覧 ・サポートベース函館 ・不登校およびその傾向がみられる児童生徒への対策 　～ 一人ひとりにより添った支援の充実のために ～ ・函館市いじめ防止対策審議会作成リーフレット ・令和７年度南北海道教育センター研究員　研究のまとめ ・令和７年度就学相談について ・函館市教育支援委員会 ・函館市総合教育会議 ・函館市教育振興審議会 ・教育行政執行方針 ・教育委員会の事務の点検および評価 ・市立学校に係る部活動の方針について ・函館市学校部活動の地域連携・地域移行等に関する協議会 ・部活動の地域移行の取組について ・市立小・中学校の再編 ・函館市のコミュニティ・スクール（学校運営協議会） ・函館市地域学校協働活動 ・働き方改革通信の発行について ・教職員の業務改善のための取組 ・就学援助制度 ・函館市の学校給食　食材の産地 ・令和７年度通学路安全対策 ・義務教育学校等施設整備計画 ・社会学級 ・函館市二十歳の集い ・（提案募集型）青年センターのネーミングライツパートナー募集について ・（特定募集型）図書館のネーミングライツパートナーの募集について

内容
・（提案募集型）北洋資料館のネーミングライツパートナー募集について ・函館市青少年芸術教育奨励事業 ・2026 函館マラソンオフィシャル応援団 募集のお知らせ ・シニア大学 ・はこだてカルチャーナイト 2025 ・学校開放（文化開放）事業 ・HAKODATE まなびっと広場 ・函館市の図書館 ・生涯学習リーダーバンク ・家庭教育セミナー ・旧函館区公会堂の指定管理者募集 ・史跡垣ノ島遺跡保存活用計画検討委員会 ・函館市文化財保護審議会 ・史跡志苔館跡 ・特別史跡五稜郭跡保存整備委員会 ・特別史跡五稜郭跡保存活用計画検討委員会 ・函館市の文化財一覧 ・函館市縄文遺跡群保存活用協議会 ・史跡垣ノ島遺跡保存活用計画検討委員会 ・【世界遺産】函館市の構成資産　史跡大船遺跡 ・【世界遺産】函館市の構成資産　史跡垣ノ島遺跡 ・令和７年度　地学協働学習フォーラム「２つの国宝『中空土偶』と『白滝遺跡群出土品』に学ぶ」の実施について ・おしまの縄文に触れる日 2025「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録４周年記念　について ・スポーツ開放の利用について ・学校開放事業 ・函館市スポーツ賞 ・市立函館博物館所蔵資料の印刷物掲載や調査について ・ロビー展「函館博物館史」の開催について

（２）意見聴取（パブリックコメントの実施）

パブリックコメントの実施はありませんでした。